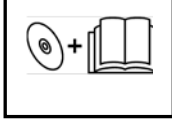


お近くのVermeerツリーケアディーラーは、VermeerのWebサイト[www.vermeer.com](http://www.vermeer.com) にアクセスして検索できます。

レンタル担当者または技術者が、スタンプカッターに関する次の操作手順および個々の安全対策についてお客様にご説明いたします。



**警告：**本スタンプカッターの適切な操作および安全性を理解できるまでは、機械の使用や試験操作などを絶対に行わないでください。操作マニュアル、および機械に貼付された安全標識に必ず目を通してください。また、Vermeerスタンプカッターの操作と安全に関するビデオはレンタルセンターにて閲覧が可能です。機械操作の安全に関するメッセージ、もしくは情報の内容や意味が不明瞭な場合は、レンタル担当者または技術者に詳細をお尋ねください。

**使用目的：**Vermeer SC292およびSC362スタンプカッターは、切り株および地中の根を切断・粉砕して取り除く目的で設計されています。

### 操作手順

#### 1. スタンプカッターの輸送：

- トレーラーまたはトラックで機械を輸送する前に、トレーラーまたはトラックのマニュアルを参照し、安全上の注意事項および積載情報を確認してください。
- 輸送中にゴミが道路に散乱しないよう、積載の前に機械を掃除してください。カッターホイールを持ち上げて中心に置いてください。走行ホイールのロックをかけ、積載中に機械が回転しないようにしてください。水平な地面から機械を垂直に走行させ、トレーラーまたはトラックへの積載、または積み下ろしを行ってください。
- 積載後、カッターホイールをトレーラーまたはトラックベッドへ降ろしてください。固定用ループを使用するか、標準の固定手順に従って輸送用に機械を固定してください。

#### 2. スタンプカッターのセットアップ：

- お近くのワンコールシステムにお問い合わせいただき、作業区域近くの地下公共設備の位置をすべて確認してください。
- 機械を始動させる前にすべての機械液体レベルおよびエアクリナーの状態を確認してください。
- 機械を操作する際には、保護具を装着する必要があります。ヘルメット、安全靴、耳栓および保護メガネ、フェイスシールドなどの保護具を必ず装着してください。車道の近くで作業する場合は、反射板の付いた作業服を着用してください。
- 作業領域を点検し、木の切り株周辺から木材、石、ワイヤーまたはその他散乱するゴミを取り除いてください。
- 斜面など横転の可能性がある場所で作業する際は細心の注意を払ってください。斜面では、オペレータ制御部を上り側にした状態で機械を横断走行させます。
- 木の切り株の間を走行する際はカッターホイールのロックを解放してください。機械の上には絶対に乗らないでください。

#### 3. スタンプカッターの始動：

- エンジンを始動させる際は、絶対に制御レバーに触れないでください。こうすることで、エンジンが始動して操作が開始される前にオペレータ在席検知システムの調節が行われます。
- キースイッチを時計回りに回転させ、エンジンを始動させてください。
- カッターホイールの作動および停止は、エンジンがアイドル状態のときのみ行ってください。

#### 4. 切り株の粉砕：

- 地上走行制御レバーおよび操舵レバーを使用し、機械がカッターホイールを中心として切り株の最上部縁に来るように位置を調節してください。
- カッターホイールを作動させる前に、オペレータ在席検知制御レバーのうちのいずれかに片方の手を置いてください。作業員が最低一つのレバーを握っている間は、オペレータステーションにあるオペレータ在席インジケータライトが緑色に点灯します。作業員の手がレバーから離れている、およびスロットルがアイドル状態に設定されていない場合、オペレータ在席検知システムはカッターホイールの作動を停止します。オペレータ在席インジケータライトが点灯しない場合、レバーから最低1秒間手を放して再調整を行い、次に反対の手でレバーを握ってください。
- カッターホイールの作動/停止スイッチを作動させてください。オペレータステーション上のカッターホイール作動インジケータライトが再度緑色に点灯します。レバーから1/2秒以上手が離れた場合、カッターホイールは停止します。
- 切り株を少しずつ削っていく際はエンジン速度を最大回転数まで上げ、旋回制御レバーを使用します。
- カッターホイールを切り株の側面に当たった状態で、カッターホイールレバーを使用してカッターホイールを降下させるとより深く切断することが可能です。切断対象となる木材の硬さによって、切断サイズおよび速度は異なります。
- 所要の切断深度を達成するか、カッターホイール直径の半分まで下方への切断が進むまでこの作業を繰り返してください。切り株の下部を切断しないでください。下部を切断すると、機械の激しい反動およびコンポーネントの損傷を招く恐れがあります。
- カッターホイールを上げ、地上走行制御レバーを使用して機械を切り株のさらに中へと進ませ、切断を繰り返してください。

#### 5. 削りくずの除去

- 削りくずが堆積して機械の操作が妨げられる場合は、カッターホイールを上げて停止させ、機械を切り株から離れた場所へ移動させます。
- 運転停止手順に従い、カッターホイールが停止したことを確認してから熊手やショベルで削りくずを取り除いてください。
- 機械を再始動して、元の位置へ移動させた後に運転を再開してください。

#### 6. 運転停止手順

- 制御レバーに一方の手をかけたまま、エンジン速度をアイドル状態まで下げます。
- エンジンがアイドル状態に達した後、カッターホイール作動/停止スイッチを停止させるか、または制御レバーから手を放します。
- 警告：**カッターホイールはクラッチが解放された後も、少しの間回転を続けます。
- エンジンの運転を停止し、キーを取り外します。オペレータ制御部を離れる前に、カッターホイールが回転を停止するまで待機してください。

操作マニュアルおよびレンタルセンターガイドは多言語版もご用意しています。ご希望の場合は[productsafety@vermeer.com](mailto:productsafety@vermeer.com)までお問い合わせください。

**安全対策については裏面をご参照ください。**

レンタル担当者または技術者が、スタンプカッターに関する次の安全対策および個々の操作手順についてお客様にご説明いたします。

### 安全対策

下記は安全に関するメッセージの一部を抜粋して記載したものです。その他の安全情報は、機械上の安全標識、および機械に付属する操作マニュアルに記載されています。Vermeerスタンプカッターの操作と安全に関するビデオはレンタルセンターにて閲覧が可能です。



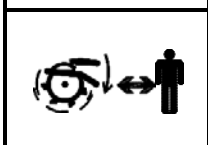
**警告：** 機械の稼働中は、他の人員および作業員を機械や作業区域に近づけないでください。



**危険：** 重傷、手足などの切断、または死亡事故を招く危険性があるため、回転するカッターホイールには絶対に触れないでください。



- 回転するカッターホイールから物が飛び散る可能性があります。



- カッターホイールガードは常に下向きの状態に保ち、周囲に人を近づけないようにしてください。機械の輸送前にはカッターホイールの電源を切ってください。



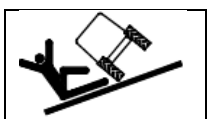
**警告：** 回転するカッターホイールから飛び散る物体でオペレータが怪我をする場合があります。



- 木片、二次組織、石、ワイヤー、および切り株や作業区域に存在するその他の物体は作業前に取り除いておいてください。



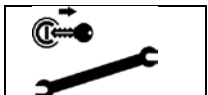
- ヘルメット、保護メガネ、およびフェイスシールドを着用してください。



**警告：** 機械の転覆により衝突事故が発生し、重傷または死亡につながる可能性があります。



- 地上走行システムを操作中に、機械の上に乗らないでください。



**警告：** 機械の整備、クリーニング、修理、または輸送を行う前には、操作マニュアルに記載の運転停止手順に従ってください。

**警告：** 前述の安全に関する指示や機械上または操作マニュアル内に記載の指示に従わない場合、重傷や死亡自己につながる可能性があります。本機械を操作マニュアルに記載の目的以外で使用しないでください。

**操作手順については裏面をご参照ください。**